

2026 年 3 月改訂 1 版

日本標準商品分類番号 879139

貯法 室温保存

承認指令書番号	農林水産省指令 26 動薬第 4149 号
販売開始	2021 年 11 月

使用前に必ず本書を読み、内容を理解したうえで使用してください。
また、本書を必要ときに参照できるように大切に保管してください。

動物用医薬品

非ステロイド系消炎鎮痛剤
劇薬 要指示医薬品 指定医薬品

劇メロキシリン®注 0.5%

MELOXIRIN® INJ. 0.5%

本剤は、オキシカム系化合物に分類されるメロキシカムを主成分とする犬猫用の非ステロイド系消炎鎮痛剤です。メロキシカムは、発熱・炎症を引き起こすプロスタグランジンの合成酵素であるシクロオキシゲナーゼ-2 (COX-2) を選択的に阻害することで、消炎鎮痛作用を有します。

【成分及び分量】

本剤 1 mL 中
メロキシカム …………… 5.0 mg

【効能又は効果】

犬：術中・術後の鎮痛
猫：術後の鎮痛

【用法及び用量】

犬：術前に体重 1 kg 当たりメロキシカムとして 0.2 mg (製剤として 0.04 mL) を 1 回皮下投与する。
猫：術前に体重 1 kg 当たりメロキシカムとして 0.3 mg (製剤として 0.06 mL) を 1 回皮下投与する。

【使用上の注意】

(基本的事項)

- 守らなければならないこと
(一般的注意)
 - 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
 - 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
 - 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。(取扱い及び廃棄のための注意)
 - 本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
 - 本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
 - 本剤は他の薬剤と混合して使用しないこと。
 - 注射器具は滅菌されたものを使用すること。
 - 注射針は必ず 1 頭ごとに取りかえること。
 - 本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
 - 小児の手の届かないところに保管すること。
 - 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。
 - 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
 - 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - 使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分の許可を有した業者に委託すること。
- 使用に際して気を付けること
(使用者に対する注意)
 - 誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。
 - 本剤が誤って使用者等の眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに水で洗浄やうがい等を行い医師の診察を受けること。(犬及び猫に関する注意)
 - 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(専門的事項)

①対象動物の使用制限等

- ・妊娠或いは授乳中の犬及び猫に対する安全性は確認されていないため、投与しないこと。
- ・本剤は消化管に刺激性若しくは出血性の疾患が認められる犬及び猫、肝臓、心臓或いは腎臓の機能障害並びに出血性疾患が認められる犬及び猫、及び本剤に対し過敏症の犬及び猫には投与しないこと。
- ・本剤は腎臓に悪影響を及ぼす場合があるので、脱水症状、貧血或いは低血圧症の犬及び猫には投与しないこと。

②重要な基本的注意

- ・本剤は 6 週齢未満の幼若犬及び猫、或いは 2 kg 未満の猫には極力投与を避けること。また、高齢で衰弱した犬及び猫には、健康状態について十分考慮した上で投与の適否を検討し、必要最低限の投与に留めること。
- ・腎毒性を有する可能性のある薬剤との併用は避けること。
- ・麻酔時には腎血流量の低下等のリスクが伴うため、必要に応じて補液等の処置を施すこと。
- ・猫では、メロキシカム又は他の非ステロイド系抗炎症剤 (NSAID) を本剤に追加経口投与する場合の適切な用量は確立されていないため、猫へのメロキシカム又は他の NSAID の追加経口投与はしないこと。

③副作用

- ・本剤の投与により、NSAID 特有の食欲低下、嘔吐、下痢、潜血便、元気消失及び腎不全が極めて稀に見られることがある。消化管への副作用はほとんどの場合、一過性で投与を中止すれば消失するが、稀に重篤化することがある。
- ・極めて稀に本剤投与後にアナフィラキシー反応が認められる可能性がある。アナフィラキシー反応が認められた場合は適切な処置を行うこと。

④相互作用

- ・利尿剤、抗凝固剤、アミノグリコシド系抗生物質及び高い蛋白結合率を有する物質との併用は毒性作用がみられることがある。ステロイド系及び他の非ステロイド系抗炎症剤、アミノグリコシド系抗生物質或いは抗凝固剤と併用しないこと。抗炎症剤を前投与している場合、副作用の発現或いは増強が生じることがあるので、本剤の投与前に最低 24 時間は間隔を空けること。但し、前投与した薬剤の特性に基づき、この期間を適宜延長すること。

⑤過量投与

- ・本剤を誤って過量投与した場合には、適切な処置を施すこと。

【有効期間】

36 カ月

【包装】

10 mL ガラスバイアル

【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社
〒193-0942 東京都八王子市柗田町1211
電話 (042) 661-5528 (代)

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

販売元



ささえあ製薬株式会社
東京都品川区西五反田七丁目7番7号

製造販売元



フジタ製薬株式会社
東京都八王子市柗田町1211番地1

FUJITA PHARM

メロキシリン注0.5%
※メロキシリン (MELOXIRIN) はフジタ製薬株式会社の登録商標です。

R1